学校番号	１０６

平成 31 年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	3	第２学年	・Vision Quest English Expression Ⅱ Hope ・ｺﾝﾊﾟｸﾄ英語構文 90　活用ﾜｰｸﾌﾞｯｸ ・スクランブル英文法･語法 ・Focus on Listening ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅱの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとするようになることを目指す授業です。また、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝えられるようになることを目指します。そのために、英語表現Ⅰで学習した英語文法の知識の基礎の上にさらに英語構文を学習し、リスニングのトレーニングを通して正しい音声を身につけることによって、自ら英語を運用する能力につなげます。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」または「英語理解」（３単位）　　主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・英語で論理的に考え、表現できる。 ・自分のことや身の回りのことについ説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	コミュⅡ プレゼンテーション･ディベート 英語表現Ⅱ プレゼンテーション･ディベート 英語理解 プレゼンテーション･ディベート	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュⅡ 定期考査 英語表現Ⅱ 定期考査 英作文課題 英語理解 定期考査 英作文課題	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の政策など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	コミュⅡ 小テスト 英語表現Ⅱ 小テスト 英語理解 小テスト	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	コミュⅡ 定期考査 英語表現Ⅱ 定期考査 英語理解 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

Vision Quest English Expression Ⅱ Hope（40 時間）

単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
主語を決める（5 時間）	主語を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・主語を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える主語を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・主語を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
動詞を決める 動詞の形を決める （20 時間）	動詞を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・動詞を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える動詞を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・動詞を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
修飾語を加える （10 時間）	関係詞、副詞・副詞句、不定詞・分詞、副詞節を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・修飾語を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える修飾語を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・修飾語を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
比較を表す (5 時間)	比較表現を中心とした構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・比較表現を中心とした構文表現を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文表現の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文表現の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える比較表現を中心とした構文表現の使い方を理解する。	・比較表現を中心とした構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

コンパクト英語構文 90　活用ﾜｰｸﾌﾞｯｸ(30 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
It 中心の構文 (2 時間)	It 中心の構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・It 中心の構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える It 中心の構文表現の使い方を理解する。	・It 中心の構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
不定詞を含む構文 分詞を含む構文 (6 時間)	不定詞を含む構文 分詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・不定詞・分詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える不定詞・分詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・不定詞・分詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
動名詞を含む構文 関係詞を含む構文 (3 時間)	動名詞を含む構文 関係詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞・関係詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える動名詞・関係詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・動名詞・関係詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
否定構文 助動詞を含む構文 (5 時間)	否定構文 助動詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・否定・助動詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える否定・助動詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・否定・助動詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
仮定法を用いた構文 接続詞を含む構文 (6 時間)	仮定法を用いた構文 接続詞を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法・接続詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える仮定法・接続詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・仮定法・接続詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
比較構文 譲歩構文 無生物主語を含む構文 (5 時間)	比較構文 譲歩構文 無生物主語を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・比較・譲歩・無生物主語を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える比較・譲歩・無生物主語を含む構文表現の使い方を理解する。	・比較・譲歩・無生物主語を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
間接疑問 同格 強調 倒置 名詞 を含む構文 (3 時間)	間接疑問 同格 強調 倒置 名詞 を含む構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアで、メモに基づいて、自分の意見や考えについて伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・間接疑問・同格・強調・倒置・名詞を含む構文を活用して、自分の考えや意見を述べる。	・それぞれの構文の基本例文をペアで練習して覚える。	・それぞれの構文の知識が定着し、それを活用して、自分の考えや意見を表現できる。	・授業時間を利用して例文暗唱テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える間接疑問・同格・強調・倒置・名詞を含む構文表現の使い方を理解する。	・間接疑問・同格・強調・倒置・名詞を含む構文表現の意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Focus on Listening ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ(10 分×20 回)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Listening (200 分)	・前置詞、簡易の弱化 ・have 動詞の弱化 ・not の弱化 ・be 動詞、助動詞の弱化 ・子音と母音の連結 ・人称代名詞の弱化 ・音の軟化 ・破裂音などの脱落 ・同じ音、似た音の脱落 ・音の同化 ・接続詞の弱化 ・前置詞、冠詞の弱化 ・人称代名詞の弱化	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・リスニングトレーニングに積極的に取り組み、その能力の向上を目指す。	・ＣＤ音声を使って、リスニングトレーニングを行う。	・リスニング能力向上に積極的に取り組んでいるか。	・取り組みの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)	・(本単元では設定しない)
		「外国語理解の能力」			
		・音声を聞いて具体的な情報を聞き取ることができる。	・ＣＤ音声を使って、リスニングトレーニングを行う。	・リスニング能力がどの程度向上しているか。	・リスニング小テストの結果。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な表現の使い方を理解する。	・教材で用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・様々な表現の使い方を理解している。	・様々な表現の使い方が身に付いているかを判断する。

ALT による英会話の授業(9 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
英会話 (9 時間)	Self-introduction and Interview Show and Tell Presentation Writing a speech and making a poster (Sightseeing Tour Guide)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ALT による英会話の授業で会話能力の向上を目指す。	・ALT による英会話の授業を行う。	・ALT による授業に積極的に取り組んでいるか。	・取り組みの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペア・ワーク等で、他人の発話を理解するとともに、積極的に発話する。	・ペア・ワーク等で他人の意見を聞き取り、自分の意見を発話する。	・積極的に発話し、参加しているか。	・言語活動を観察する。
	Pronunciation Test Essay writing and Speech Presentation (Japanese Culture).	「外国語理解の能力」			
		・他者の発話を聞いて具体的な内容を聞き取ることができる。	・ペア・ワーク等で他人の意見を聞き取り、自分の意見を発話する。	・他者の発話を聞いて具体的な内容を聞き取ることができるか。	・言語活動を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な表現の使い方を理解する。	・授業で用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・様々な表現の使い方を理解している。	・様々な表現の使い方が身に付いているかを判断する。

大学教授による Speaking の授業(8 時間)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Speaking (8 時間)	・発音練習 (L&R,母音など) ・Timed Talks ・日本語との違い（リズム、強調など） ・英語を上達させるためにすべきこと ・スピーチのこつ ・映画 ・人の性格を表す形容詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・大学教授による Speaking の授業で Speaking 能力の向上を目指す。	・大学教授による Speaking の授業を行う。	・大学教授による授業に積極的に取り組んでいるか。	・取り組みの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ペア・ワーク等で、他人の発話を理解するとともに、積極的に発話する。	・ペア・ワーク等で他人の意見を聞き取り、自分の意見を発話する。	・積極的に発話し、参加しているか。	・言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・ 他者の発話を聞いて具体的な内容を聞き取ることができる。	・ペア・ワーク等で他人の意見を聞き取り、自分の意見を発話する。	・他者の発話を聞いて具体的な内容を聞き取ることができるか。	・言語活動を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な表現の使い方を理解する。	・授業で用いられている英語表現の意味や用法を確認する。	・様々な表現の使い方を理解している。	・様々な表現の使い方が身に付いているかを判断する。